



ていーだ

第1号

大平特別支援学校 寄宿舎だより

— 第1号 —

発行日：2025年5月11日(月)

発行元：寄宿舎

ご入舎
おめでとうございます
ございます



寮務主任
伊藝 修策

今年度、寮務主任を仰せつかりました
高等部の伊藝修策と申します。

四月七日に行われた入舎式では、多くの保護者や職員に見守られながら、寄宿舎生二十八名の入舎式が行われました。呼名では一人ひとりが元気に返事をし、ワクワクした表情やドキドキした面持ちが見られました。令和八年度の新しい寄宿舎生活がスタートし、舎生の皆さんや保護者の皆様も、新しい生活への期待と不安が入り混じっておられることと思います。そんな中でも、舎生の皆さんが笑顔で仲間とおしく夕食を囲む様子や、余暇の時間にパソコンやテレビ、ピアノや音楽などをそれぞれ楽しむ姿が、毎日のように見られています。生活面では、布団の片付けや洗濯物の整理など、自分でできることが少しずつ増え、成長を感じる毎日です。新しい環境に慣れるまで、少し時間はかかるかと思いますが、焦らずゆっくり舎生たちのペースで進んでいってほしいと思います。

最後に、本校寄宿舎の通称は「ていーだ」、沖縄の方言で「太陽」という意味の言葉です。家庭から離れて暮らす舎生を、太陽のようにあたたかく照らし、寄宿舎生活が明るくポカポカした気持ちで

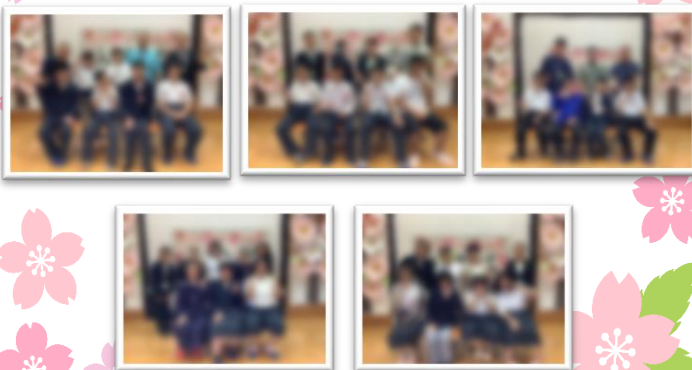
生徒

【全舎生】	
男子：17名	女子：11名
合計：28名	
【高等部】	
男子：11名	女子：10名
合計：21名	
【中学部】	
男子：6名	女子：1名
合計：7名	

職員

【寄宿舎指導員】	
男性：8名	女性：8名
合計：16名	
【寮務主任】	
男性：1名	
【専任舎監教諭】	
男性：1名	

入舎式



過ごせるよう、また、家庭・寄宿舎・学部と連携をとりながら、舎生一人ひとりが安心して生活できる環境を整え、規則正しい生活を身につけながら、仲間とともに成長し笑顔で過ごせるよう職員一同で努めてまいります。
一年間どうぞ宜しくお願いします。

あらためて

寄宿舎ってどんなところ？

寄宿舎は、学校のあとに帰ってくる「もうひとつのおうち」のような場所です。

お風呂に入ったり、洗濯をしたり、食事をしたり、勉強（学習会）をしたり、おやすみの準備をしたり。毎日のきまり（日課）を通して、生活のリズムを整え、生活（自立）する力を育てていきます。また、友だちと過ごす中で、自分の気持ちを伝えたり、相手を理解したり、集団生活の中で協力しながら、コミュニケーションの力を育てていく場所でもあります。



4月の行事



4/8 (水)

日課オリエンテーション

寄宿舎の一日の流れを一つひとつ確認しました。男女に分かれ舎内施設見学を行いました。



4/9 (木)

食事マナー学習会

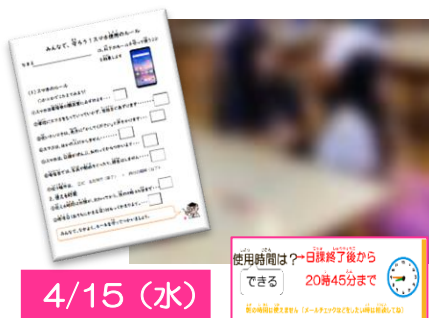
手洗いや食事時の正しい姿勢などを学びました。「食事マナーのスペシャリストになろう！」



4/13 (月)

生活のルールとマナー学習会

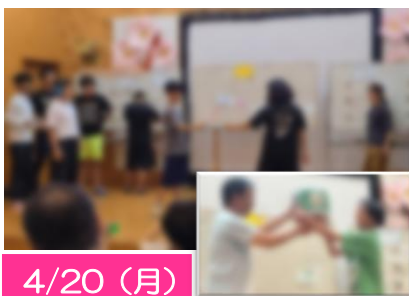
共同生活の場でみんなが楽しく生活していくために、ルールとマナーの大切さを学びました。



4/15 (水)

スマホ学習会

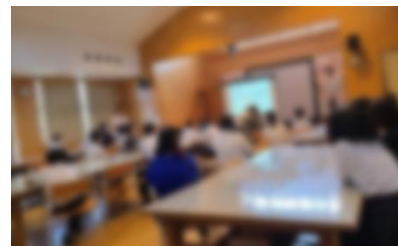
スマートフォン使用時のルールとマナーについて学びました。場所、時間、マナーを守ろうね♪



4/20 (月)

親睦会

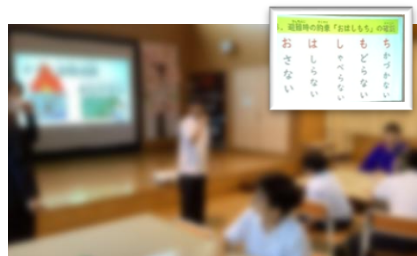
部屋対抗じゃんけん大会！一戦一戦、大白熱！きょうだい部屋の仲が深まる機会となりました♪



4/22 (水)

心と体の学習会①

自分や友だちの心と体を大切にする意識を高める学習会。そのオリエンテーションが行われました。



4/23 (木)

火災避難訓練事前学習

第一避難場所「グラウンド」、第二避難場所「小・中学部中庭」をみんな確認しました！

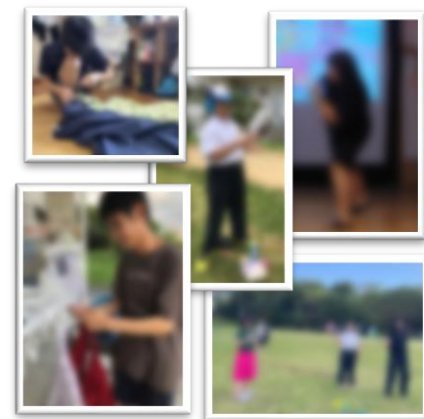


4/27 (月)

火災避難訓練

実際の火災を想定し、事前学習で確認した避難場所へ避難しました。ケガなく無事にできました。

日課や余暇の様子



5月の行事

5/14 (木) 舎友会発足式

5/18 (月) 一斉係会
部屋会 Week

5/20 (水) 心と体の学習会

5/21 (木) 心と体の学習会

寄宿舎でよく使う用語/単語

- ・舎 (しゃ) : 寄宿舎の略称
- ・学部 (がくぶ) : 全学部(小・中・高)の総称
- ・帰舎 (きしゃ) : 家や学校から舎に行くこと
- ・帰宅 (きたく) : 家庭に帰ること
- ・部屋担 (へやたん) : 部屋担当の略称